

第6回教育研修委員会報告書<1/3>

日時	2026年2月13日(金) 14時00分~15時00分
会場	(株)データプロセスサービス様会議室 & Zoom
出席者	齋藤(和)、山崎、飯高、持地、徳、堀内、西村、柴山、染谷、長谷川、森井、佐藤(航)、浅利、齋川、髭、小林、大西、齋藤(寛)、渡部、木村、萩原、手島、関(山王代理)、内山、渡辺、下鳥、黒坂、杉本 (敬称略) 事務局

■新メンバーのご紹介

新メンバーの小林 美月さん(白潟総合研究所(株))の紹介があった。

■協会活動報告について

1)入会について

12月度理事会において正会員2社の入会が承認されました。また、12月末で正会員1社が退会したことから、1月1日時点の会員数は、正会員306社、賛助会員54社、合計360社となった。

2)軟式野球大会開催について

例年どおり開催することが周知された。8チーム集まらない場合は中止となるとのことだったが、現時点では開催が決定している。役員チームも作る方向で募集を行っているとのこと。

3)正月版神奈川新聞広告について

神奈川新聞の新春名刺広告を1月1日に、7段広告を1月5日に掲載した。全会員企業の社名および40周年を迎えることを周知した。なお、8月8日開催の40周年記念事業「夢祭り」についても、神奈川新聞への掲載を予定している。

4)SE講座講師と大学との情報交換会

2月12日に開催した情報交換会にて、大学側よりITパスポートを学生に取得させたいとの意見があった。また、講義の様子をダイジェスト動画にして、学生募集に使いたい。作成した動画でSE講座を実施していない大学へPRしてはどうかとの提案もあった。

5)今後のイベント予定

- 2月13日(金) 第5回教育担当管理者セミナー【次世代 AI エージェントの新潮流と企業活用法】
- 2月18日(水) 若手経営研究会主催セミナー【経営3年目の壁をどう乗り越えるか】
- 2月19日(木) 2026年2月度正副会長会議&理事会
第79回神情協ビジネスフォーラム
- 3月05日(木) 経営者座談会
- 3月11日(水) 第6回教育担当管理者セミナー【サイバー攻撃の現状および代表的な侵入経路とその対策】

■分科会報告

1)第一分科会(新入社員&内定者向け講座)

- ◎内定者向けのEラーニングについては3月末まで募集中。
- ◎3月4日開講予定の新入社員フォローアップ講座は現在3名の申し込み。開講するためにはあと2名必要。現在も募集中。
- ◎2026年度新入社員研修は、例年より募集は厳しい状況。アイトックのコースは開講決定。エンベックスエデュケーションのコースはJavaWebエンジニアコースのみ開講決定。
- ◎県立校とポリテクセンターのコースも集客は厳しい状況。
- ◎来年度より、(株)アイトックの徳氏が第一分科会長(副委員長)に就任。

第6回教育研修委員会報告書<2/3>

日時 2026年2月13日(金) 14時00分~15時00分

2)第二分科会(技術者向け講座)

- ◎今年度は54講座中32講座が開講、中止は22講座。
- ◎途中までは昨年度より開講数が多かったが、11月頃から中止が増加。1月以降の講座は一定の人数で開講できている。
- ◎AIやChatGPT関連講座は受講者が多い傾向。
- ◎来年度は今年度とほぼ同数を予定。需要の高いAI・テスト関連講座を増やし、受講者が減少傾向の講座を削減。
- ◎委員会終了後、Onplanetz株式会社 後藤氏によるセミナーを開催。同社には過去2回依頼しており、AIの進展状況について情報収集を行う予定。
- ◎来年度より、(株)BREXA Technologyの下鳥氏が副委員長に就任。第二分科会は山崎分科会長と下鳥氏の二人体制。

3)第三分科会(管理者向け講座)

- ◎12月~1月に中止講座が多発したが、2月以降は改善傾向。
- ◎2026年度の講座は、教育事業者の撤退により講座数が25減少し、76講座を計画。講座数を絞ることとで集客向上に期待。

4)第四分科会(海外研修・SEハンドブック等)

- ◎来年度、SEハンドブックの改訂を実施。大幅改訂ではなく、古い記載がないかを確認し、必要部分のみ改訂予定。
- ◎前回改訂時の担当者が不在の章について協力者を募集。萩原氏が文系視点での協力を申し出。
- ◎改訂作業は委員会開始1時間前に集合し、議論形式で進める。
- ◎大学より、文系学生にも分かりやすい内容への見直し要望あり。お金の流れや社会課題解決へのアプローチなど包括的内容の追加が提案された。AI記述不足の指摘もあったが、情報が陳腐化しやすいため掲載しない考えもある。
- ◎2026年度海外視察研修は、6月2日(火)~5日(金)に台湾「COMPUTEX 2026」を視察。費用は1人約22万3千円(渡航費・宿泊費)。別途通訳費等あり。
- ◎企業視察は台湾文化上難しい可能性があり、新竹サイエンスパーク、台湾スタートアップテラス、TCA(台湾コンピュータ協会)とのミーティング等を候補とする。時間の都合上、正副委員長で決定予定。
- ◎最小催行人数20名。未達の場合キャンセル料発生。
- ◎2月理事会で周知後、募集開始予定。

5)その他事業

- ◎通信教育、Eラーニングについては、2026年度も継続。是非、活用して欲しい。
- ◎春の情報処理試験対策模擬テストは募集中。

■その他

分科会未登録の方は、是非、どこかの分科会に登録して欲しい。

■私の歩みと研修

今回は、デジタルコム(株)の木村さんより発表があった。次回(3月)の委員会では、(株)データプロセスサービス会の齋藤(寛)さんより発表いただく。

第6回教育研修委員会報告書<2/3>

日時

2026年2月13日(金) 14時00分~15時00分

■第5回教育担当管理者セミナー

委員会終了後、Onplanetz株式会社 AI事業開発部 部長 後藤慎介氏を迎え、「次世代AIエージェントの新潮流と企業活用法」をテーマに講演いただいた。参加は34社57名。。

■次回委員会

2025年度第7回教育研修委員会は、3月11日(水)14時より、神情協事務局会議室にて開催予定。

以上